

2023 年度が始まりました。いま、周囲の職場環境の変化が見られることでしょう。お仕事に慣れることもそうですが、人との関わりに慣れる、それなりの気配りをしながら、お互い様の関係になれるまで少し時間がかかるかもしれませんね。環境変化はストレス要因になることは既にご承知ですが、この連休明け頃までには、マスクなしの顔も見られて、前よりはコミュニケーションがとれやすい、安心の部分が出てくるのではないかと、コロナウイルスの静かさに、そんな職場環境になりますことを期待しております。

両立支援担当の飯島美世子産業保健アドバイザーが、3月末で退任されました。産業保健専門職の皆様と歩んで培ってきた両立支援や小規模事業場への訪問指導等7年間本当にお疲れ様です。そして有難うございました。私の方も長くお世話になりました。感謝です。

4月のスケジュール表を添付いたします。二人の名前で寂しいですが、また増えますのでお待ちください。また、今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。(菅野)

## 目次

- 1 産業保健専門職「ウエサカにつぶやき」コーナー (その 55)
- 2 令和4年中における自殺の状況 (PPTスライド添付有)
- 3 新型コロナウイルスの5類への変更を踏まえQ&Aを更新/厚労省 (JILPT)
- 4 関連情報

### 1 産業保健専門職「ウエサカにつぶやき」コーナー (その 55) ご快諾有難うございます

産業保健専門職 上坂 聖美

奈良産業保健総合支援センター <https://www.naras.johas.go.jp>

<WBC ってなに! ?>

～今は侍ジャパンが活躍したワールドベースボールクラシック～

「3月は、「侍ジャパン WBC 優勝」で高校野球が影を潜めてるように見えた時期でした。私は、このWBCの文字に興味を持ち、赤血球はRBC、WBCと言えば白血球(white blood cell)、を想像してしまうのです。

以前、ボクシングでよく”WBC ( world boxing council : 世界ボクシング評議会) の文字を目にして、「白血球だ～っ」と思いながらテレビを観ていたことも。

今回もまた“WBC”それも野球 (world baseball classic : 野球世界一決定戦)。

ちょっと面白くなってさらに調べたら、他にもありました。

“whole body counter”体内の放射線量を体外から測定できる装置の事だそうです。

長い言葉は、頭文字をとって略して表記することが多いので、気を付けて話したり読んだり聞いたりしないととんでもない間違いをしてしまうなど痛感しています。

この話題には関係ないのですが、今回は令和4年度の小規模事業場に行った保健指導時の私のメモ書きから現状分析を試してみましたのでご報告です。

(ザクっとした直観的観測です)

<白血球（WBC）含む健診結果の話>～指導時のメモからアバウトな数値ですが?!～

令和4年度も地域産業保健センター（地産保）のコーディネーターさんのお蔭で、小規模事業場（50人未満）の保健指導をすることが出来ました。

事業場訪問28回、その内25回が産業保健指導、あと2回は両立支援の相談、残りは、事業場の健康管理（事後措置の方法）についての相談対応のための訪問でした。

その産業保健指導で解ったことに、定期健康診断結果で脳心疾患リスクの高い hypertension・耐糖能検査で、「パニック値（※）」を示す労働者が14人。

※「パニック値」⇒どれも緊急対応が必要な値

- ・ hypertension：収縮期 180 以上/拡張期 110 以上（片方又は両方）
- ・ 血糖：空腹時 200 以上、随時 300 以上、HbA1c10 以上のいずれか

この14人の内、

- ・ hypertensionが12人（運輸業などのドライバーが4人、介護・保育・福祉関連業で5人、販売・営業で2人、土木建築業で1人）
- ・ 耐糖能異常は2人で、どちらもドライバー

このような急を要する値の方には、医師意見が出た時点で、地産保のコーディネーターさんから、事業場担当者へ一報入れて対応しています。

私はその後に産業保健指導に訪問します。

令和4年度の保健指導は、83社・803名、訪問したのは25社ですが、グループ会社や、子会社の管理も親会社の担当者が実施するため、労働者本人、又は担当者のどちらの指導もしていない事業場は8社（211名）でした。

なお、訪問の有無にかかわらず、一人ひとりの労働者へは、個々人宛の保健指導リーフレットとメモ書きを添えてお返ししています。このような活動は労働者の健康改善はもとより、就業中の重症化による労働災害、事故等の予防をも目的に行っています。

<多いのは肥満・脂質異常・ hypertension> ～豊かな食習慣でなお健康になるには?～

有所見率を、厚労省の「定期健康診断結果調」（労働者数50人以上の事業場）で経年変化をみてもダントツ1位は“脂質異常”、次は“ hypertension”と“肝機能”が2位、3位を競っている感じ、そして4位が“血糖”となっています。

私が実施した保健指導（有所見者のみ）の対象事業場での有所見率も同じ順位でした。

しかしながら、健康診断検査項目としての「肥満」はなく、“腹囲”検査のみですので、私が身長と体重からBMIを計算したところ、何より有所見率が高いのが“肥満”でした。

そして保健指導していると解るのですが、“脂肪”分の多い食物は摂取熱量（カロリー）が高く“肥満”になり易く、“肥満”になると、循環血液量が増え、 hypertensionが上がり、肝臓も栄養たっぷりです。フォアグラ状態の脂肪肝になってくるパターンが殆ど。

“肥満”“脂質異常”は、食環境が豊かになった証拠でしょうね。脂質異常は、食生活の欧米化でしょうか？和食の減塩が健康には良いと言いますが、チーズやバター、生クリーム入りケーキは美味しくて手が出てしまいますよね。食べながら健康になる方法を考えないとならない時代ですね。

<糖尿病が改善したら肥満が?・・・> ~何か良い手だてはないものか?!~

2019年に初めて訪問した事業場では、血糖がパニック値を示す1名とコントロール不良(HbA1c8 ~9.9)が2名の計3名の気になる労働者がいましたので、労働者個々に保健指導を実施するとともに、健康管理担当者への助言も行いましたところ、1年後の保健指導時には血糖はコントロール(投薬)され、良好に改善されていました。

しかし、新たな問題として“肥満”があります。トラック運転手それも長距離運転の方の食生活は、不規則で好きなものに偏ってしまいがちですから、血糖改善のような的確な治療がない肥満対策は、訪問頻度が限られる保健指導においては難しい課題となっています。

<まずはパニック値をみたら直ぐ受診> ~これだけは是非やって!~

事業場側の安全配慮上からもパニック値をみたら直ぐ受診をお勧めします。

予備群(有所見者の中に入っています。)もおられますので、健康管理担当の方はそこらへんまで管理してもらえたら嬉しいですね。

では、令和5年度もよろしく願います。

※WBC文字には私もそうだな(フツと笑み)と。パニック値対応は本当に重要ですね。

50人未満の事業所では、なかなか健診結果対応ができない現実もあります。私も時折パニック値への対応をしており実感しています。リアル対応すごいですね。(菅野)

## 2 令和4年中における自殺の状況(PPTスライド添付有)

<https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/jisatsu/R05/R4jisatsunojoukyou.pdf>

※抜粋したスライドを作成しました。ご活用ください(菅野)

○[令和4年中における自殺の状況 付録\(275KB\)](https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/jisatsu/R05/R4jisatsunojoukyou_hurou.pdf)

[https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/jisatsu/R05/R4jisatsunojoukyou\\_hurou.pdf](https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/jisatsu/R05/R4jisatsunojoukyou_hurou.pdf)

## 3 新型コロナウイルス感染症の5類への変更を踏まえQ&Aを更新/厚労省 (JILPT)

厚生労働省は24日、新型コロナウイルス感染症が5類に変更されることを踏まえ、Q&Aを更新した。労働者については、業務起因性が認められる場合、医師、看護師などの医療従事者や介護従事者については業務外感染でないことが明らかな場合は、労災給付の対象とする一方、メリット制との関連では、新型コロナウイルス感染症関連の給付をメリット制の対象外としていた扱いを改め、5類変更後に労働者が発病した場合の給付はメリット制の対象とし、労災保険料への影響がありえるとしている。

(企業向け) 更新箇所: 7-問1、問2、問3、問13

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_ga\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_ga_00007.html)

(7 労災補償)

問1 労働者が新型コロナウイルスに感染した場合、労災保険給付の対象となりますか。

問2 医師、看護師などの医療従事者や介護従事者が、新型コロナウイルスに感染した場合の取扱いはどのようになりますか。

問3 医療従事者や介護従事者以外の労働者が、新型コロナウイルスに感染した場合の取扱いはどのようになりますか。

問13 新型コロナウイルス感染症に関する労災保険給付があった場合、労災保険料に影響があるのでしょうか。

(労働者向け) 更新箇所：5－問1、問2、問3

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00018.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00018.html)

(5 労災補償)

問1 労働者が新型コロナウイルスに感染した場合、労災保険給付の対象となりますか。

問2 医師、看護師などの医療従事者や介護従事者が、新型コロナウイルスに感染した場合の取扱いはどのようになりますか。

問3 医療従事者や介護従事者以外の労働者が、新型コロナウイルスに感染した場合の取扱いはどのようになりますか。

#### 4 関連情報

◇ 厚生労働省▼△新着情報配信サービス から

(1) 新型コロナワクチンに関するリーフレットを更新しました。

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=2z9mtOpTG568N\\_ZJY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=2z9mtOpTG568N_ZJY)

(2) 厚生労働省を名乗るフィッシングサイトへの注意喚起について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3cWRIOhR3TLH9YBY>

(3) 令和3年度地域保健・健康増進事業報告の概況

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=X7vn2o3mcHZ6TKfNY>

○報道発表資料 [142KB]

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/c-hoken/21/dl/R03houdou.pdf>

##### 1 妊娠届出の状況

令和3年度に妊娠の届出をした者は831,824人。妊娠週(月)数別にみると「満11週以内(第3月以内)」に届出をした者が788,671人(構成割合94.8%)と最も多く、その割合は、平成15年度の集計開始以来最も高い。【2頁 表1】

##### 2 常勤保健師の配置状況

令和3年度末現在の保健所及び市区町村における人口10万人あたりの常勤保健師数は、「全国」では22.2人で、都道府県別にみると「島根県」が47.9人と最も多く、次いで「高知県」44.0人、「和歌山県」39.2人となっている。【10頁 表15、図1】

○概況版 [606KB]

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/c-hoken/21/dl/R03gaikyo.pdf>

(4) 一人親方等の安全衛生対策について

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=dZHPemhD7CGDR9\\_nY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=dZHPemhD7CGDR9_nY)

(5) 「循環器病対策推進基本計画」の変更について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=-R18LunLLR6hdbJrY>

本基本計画の変更については、循環器病対策推進協議会の意見を聴きつつ検討を進めてきたところ、本日、閣議決定されたことを踏まえ、別添のとおり、その内容を公表する。

なお、本件は、国会に報告される予定である。

○資料1 [循環器病対策推進基本計画の概要（第2期）](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10905000/001077711.pdf>

○資料2 [循環器病対策推進基本計画（第2期）](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10905000/001077712.pdf>

(6) 令和4年度労働政策審議会労働条件分科会報告を踏まえた労働契約法制の見直しについて（無期転換ルール及び労働契約関係の明確化）

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=X7vIUEJpxgupbfbNY>

(7) 令和5年度「アルバイトの労働条件を確かめよう！」キャンペーンを全国で実施します

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3crFkEqvLq2gHoBY>

(8) 自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=dZHN8KfMWlxQZoTnY>

(9) 「副業・兼業に取り組む企業の事例について」を公表しました

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U7fr1oHqfHp2QLvBY>

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000192188.html>

## 別添資料

### [資料掲載先](#)

[副業・兼業に取り組む企業の事例について](#)

[副業・兼業時の労働時間の通算のポイント（リーフレット）](#)

[副業・兼業における労働時間の通算について（労働時間通算の原則的な方法）](#)

[副業・兼業の場合における簡便な労働時間管理のポイント 労使双方の負担を軽減する「管理モデル」（リーフレット）](#)

(10) 新しい時代の働き方に関する研究会 第2回資料

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E\\_eU-lZFUuSPbnyBY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E_eU-lZFUuSPbnyBY)

(11) 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく企業名公表について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=-x99c4IE37wQBUpY>

(12) 厚生労働省 LINE 公式アカウントを開設します

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=Q6fFyzH8ZwSovfjRY>

(13) 【広報誌「厚生労働」のご紹介はこちらから】 4月号

ウェブでも記事の一部を公開しています。

[https://www.mhlw.go.jp/houdou\\_kouhou/kouhou\\_shuppan/magazine/](https://www.mhlw.go.jp/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/magazine/)

(14) 「優良募集情報等提供事業者」15社を初認定！

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=t1MK2IY\\_d\\_LQW5kiY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=t1MK2IY_d_LQW5kiY)

(15) リーフレット「保育所1・2・3」のWEB版を公開いたしました。

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l/?p=k3cX5SR-Z0NxQCcBY>

◇ 産業医学振興財団メールマガジン から

産業保健実践講習会 東京会場（令和5年6月11日（日曜）開催）の受付を4月10日（月）正午から開始いたします。

1.対象者： 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等

2.取得単位：日本医師会認定産業医制度産業医学研修の単位（生涯研修）

日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位

3.受講料： 20,000円 4.受付期間： 4月10日（月）正午～ 定員に達するまで

講習会の詳しいご案内、お申し込みはこちらからお願いいたします。

[https://www.nishitetsutavel.jp/niccs\\_sangyohoken\\_jissen\\_r5/0611tokyo](https://www.nishitetsutavel.jp/niccs_sangyohoken_jissen_r5/0611tokyo)

◇ J I L P T から

(1) 今後の国家公務員の目指すべき働き方を提言／人事院研究会報告

人事院は27日、「テレワーク等の柔軟な働き方に対応した勤務時間制度等の在り方に関する研究会」の最終報告を公表した。報告書は、質の高い公務の持続的な提供に向けた施策として、フレックスタイム制の拡充など、より柔軟な働き方を可能とすること、職員の希望に応じてテレワークが可能となるよう基準を明確化すること、原則11時間のインターバル確保を目指すことなどをあげている。

<https://www.jinji.go.jp/kisya/2303/kinmujikan-kenkyukai15.html>

（概要）

<https://www.jinji.go.jp/kenkyukai/kinmujikan-kenkyukai/saishuuhokoku-gaiyou.pdf>

(2) 出社勤務率、関東6割に対し、関西・その他地域は8割／民間調査

エン・ジャパンは27日、34歳以下を対象とした「テレワーク」実態調査結果を発表した。テレワークの実施について、「基本的に出勤」(67%)、「出勤と在宅を組み合わせている」(19%)、「基本的に在宅・テレワーク」(13%)。地域別での実施状況をみると、「基本的に出勤」と回答した人は、関東1都3県(58%)が関西2府4県(78%)、その他地域(79%)よりも少ない。今後希望する働き方については、「ハイブリッド型」(65%)が最多、次いで「完全在宅」(20%)、「在宅・テレワークは希望していない」(16%)。

<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2023/32393.html>

(3) 第4期プロジェクト研究シリーズ No. 7

『働き方改革、働き過ぎの、「今」—課題解消の手掛かりを求めて』を刊行しました！

アンケート調査結果と行政資料に基づいて、働き方改革と働き過ぎの「今」を分析して、職場で生じている諸課題の解消に向けた手掛かりを探求しようとする研究の成果を掲載しています。【A5判 226頁 定価：2,750円（本体2,500円）3月30日刊行】

<https://www.jil.go.jp/institute/project/series/2022/07/index.html?mm=1856>

(4) ブックレット『「非正規雇用」について考える』を刊行しました！

「非正規雇用」について、その概念、生まれ育ってきた歴史と背景、問題点、対策の経緯、現状などを概観しつつ、一からこの問題を考えます。本問題に関し、エポックとなる重要文書などを巻末資料として収録しました。

【A4判 162頁 定価：1,430円（本体1,300円）3月14日刊行】

<https://www.jil.go.jp/publication/ippan/booklet/05.html?mm=1856>

◇ | 保健指導リソースガイド | メールマガジン から

(1) 厚労省が「腎臓病・糖尿病への対策」を中間とりまとめ

地域の保健師と連携し「発症予防」「医療機関との連携」を強化

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/kzpqmuahy1r7/cntht64v/>

(2) 梅雨が明けた後の暑さにご注意

「熱中症」リスクが上昇 気候変動で梅雨明けにいきなり猛暑に

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/jlcrd689nogw/cntht64v/>

◇ ◆ 【From\_M】 から 情報提供ありがとうございます。

◆ 新型コロナ5類移行後の新対策「ワクチン」言及なしの深刻度 専門家集団「新たな健康習慣」を発表も

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2815cba5d0bfd01924086c9828602ece707bfeac>

政府が発表した「新たな健康習慣」。これからのコロナ対策について専門家が懸念を示しています（写真：Ryuji/PIXTA）

◆ WHO 新型コロナワクチンの接種指針改定 健康な成人「追加接種を推奨しない」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/94bfcca3b82c88ddab7b533a986dea653de2a727>

WHO=世界保健機関は、新型コロナウイルスワクチンの接種指針を改定しました。健康な成人や子どもには定期的な追加接種を「推奨しない」としています。

◆ 定期接種、高齢者らに限定 コロナワクチンでWHO

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5cdef4b27622b7a3068380d3e85c3487e09ed1f4>

【ジュネーブ共同】WHOは28日、新型コロナワクチンの接種指針を改定し、高齢者や既往歴がある人らに対してのみ、6～12カ月ごとの定期接種を推奨するとした。

◆特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（第4版）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/handbook\\_31132.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/handbook_31132.html)

○本編 「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（第4版）【4.5KB】

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001081774.pdf>

◆「特定健診及び特定保健指導の実施に関する基準」に関する大臣告示を公布しました。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/PublicNotice\\_32013.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/PublicNotice_32013.html)

◆「定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に関する協力依頼について」の通知、

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001081428.pdf>

◆「情報通信技術を活用した特定保健指導の実施について」の通知を掲載しました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001081423.pdf>

◆「第4回 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会」を開催いたしました。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-hoken\\_129197\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-hoken_129197_00001.html)

◆日本うつ病センター

＜動画まとめ＞2022年度セミナー「若年者の自殺対策のためのメンタルヘルスの推進」

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLNHQvYpJ3LCbWdErYNQJuGeCNagEEceSE>

20230114 若年者の自殺対策のためのメンタルヘルスの推進 2022 第1回① 中尾智博先生

20230114 若年者の自殺対策のためのメンタルヘルスの推進 2022 第1回② 岩波明先生

20230204 若年者の自殺対策のためのメンタルヘルスの推進 2022 第2回① 井上幸紀先生

20230204 若年者の自殺対策のためのメンタルヘルスの推進 2022 第2回②井上雄一先生

◆ギャンブル等依存症、治療可能な医療機関を拡充 -

大阪府が第2期計画を公表、支援拠点整備も 医療介護CBニュース

<https://news.yahoo.co.jp/articles/89c8970fcb3c64abc7d1dfe3ed588cadb44cb7dd>

大阪府はこのほど、第2期大阪府ギャンブル等依存症対策推進計画（2023-25年度）を公表した

**【行政情報】**

◆「労働安全衛生規則第592条の8等で定める有害性等の掲示内容について

（令和5年3月29日付け基発0329第32号）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001080990.pdf>

◆じん肺法施行規則等の一部を改正する省令案に関する御意見の募集について | e-Gov

パブリック・コメント

<https://public-comment.e->

[gov.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495220483&Mode=0](https://public-comment.e-gov.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495220483&Mode=0)

じん肺法施行規則等の一部を改正する省令（案）について（概要）

<https://public-comment.e-gov.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000251667>

◆「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H220415K0010.pdf>

◆「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の一部を改正する省令（令和5年3月30日厚生労働省令第38号）」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H230330K0010.pdf>

◆「昭和四十七年労働省告示第百二十三号（有機溶剤中毒予防規則の規定により掲示すべき事項の内容及び掲示方法を定める等の件）を廃止する件（令和5年3月30日厚生労働省告示第113号）」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H230330K0020.pdf>

◆「石綿障害予防規則第三条第四項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者及び石綿障害予防規則第四条の二第一項第三号の規定に基づき厚生労働大臣が定める物の一部を改正する告示」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H230329K0070.pdf>

◆「建築物石綿含有建材調査者講習登録規程の一部を改正する件（令和5年3月27日厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号）」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H230329K0060.pdf>

◆労働災害防止計画の概要－第14次労働災害防止計画（2023年度～2027年度）－

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000197308.html>

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001074139.pdf>

<https://kokoro.mhlw.go.jp/guideline/guideline-outline/>

「第14次労働災害防止計画の策定について（令和5年3月8日厚生労働省発基安0308第1号）」

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230330K0030.pdf>

◆第10回自殺総合対策の推進に関する有識者会議（オンライン開催・ペーパーレス）資料

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_31755.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31755.html)

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

[yukikan28@gmail.com](mailto:yukikan28@gmail.com)

中山 篤（メンタルヘルス担当）

[atsui78natsu@gmail.com](mailto:atsui78natsu@gmail.com)